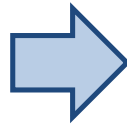


令和5年度 道路改良事業完成箇所の整備効果

事業名称	市道川井第44号線旭区上川井町地内道路改良事業		
事業期間	平成30年4月～令和6年3月	事業箇所	旭区上川井町71番地3地先～350番地先
事業費	451,000千円		
事業内容	計画延長＝57m 計画幅員＝7.0m(車道4.5m、歩道2.5m)		
事業効果	<p>(実施前) 本事業箇所は、二級河川帷子川に架かる学校橋を通り、国道16号と市道若葉台第196号線を結ぶ道路であり、上川井小学校の通学路としても指定されています。現況幅員が2.9m程度と狭く、車両のすれ違いが困難であり、歩車道が分離されていないことから歩行者にとって危険な状況でした。また、周辺道路よりも橋梁位置が低く、河川増水時に道路冠水による通行止めが発生していました。</p>		
	<p>(実施後) 車道幅員を4.5mへ拡幅し、2.5mの歩道を確保し歩車道の分離を行うとともに、橋梁の架替を行いました。</p> <p>[効果] ・幅員を4.5mへ拡幅したことで、乗用車であればすれ違いが可能となり利便性が向上しました。 ・2.5mの車道と分離した歩道を確保したことで歩車道分離が達成され、通行者の安全確保を行うことができました。 ・橋梁の位置が高くなり、道路冠水のリスクが低減されました。</p> <p>[地元町内会等の意見等] ・歩道が整備されたことで、学童などが安心して通行できるようになりました。 ・橋の高さが上がったことで、増水による通行止めの不安が減りました。</p> <p>令和5年3月13日供用開始</p>		



実施前

実施後